

# 第1章

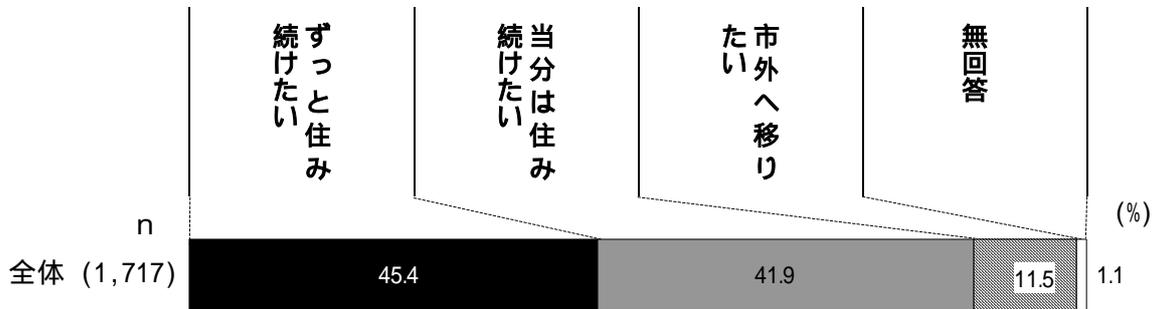
## 1 定住意向

### 1 - 1 定住意向

《住み続けたい》が約9割と多数を占める

問1 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。( は1つだけ)

<図表1 - 1> 定住意向

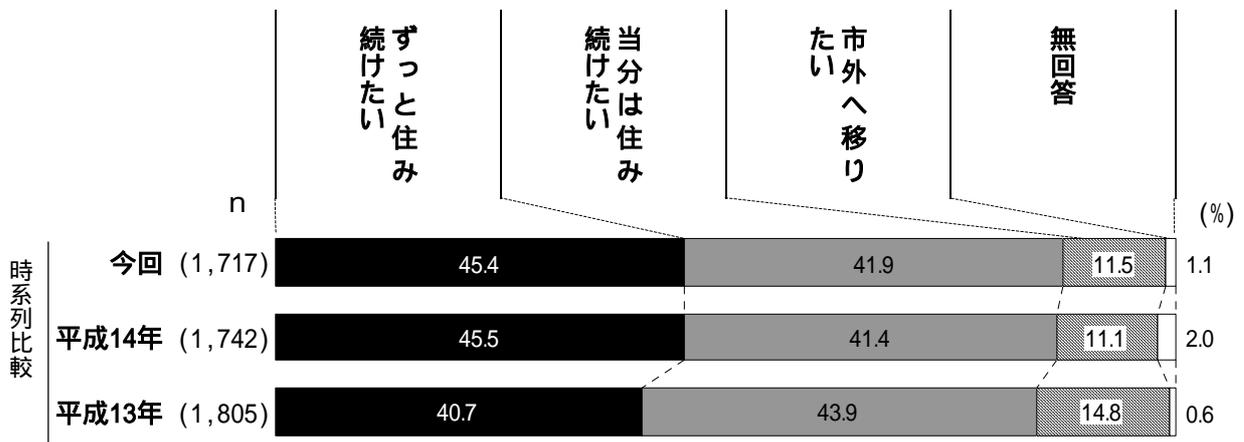


市への定住意向では、「ずっと住み続けたい」(45.4%)が最も高く、これに「当分は住み続けたい」(41.9%)を合算すると、《住み続けたい》(87.3%)は約9割と多数を占める。一方、「市外へ移りたい」(11.5%)は1割強である。(図表1 - 1)

#### 【時系列比較】

「ずっと住み続けたい」は、平成13年から平成14年にかけて5ポイント増加しており、今回も平成14年と同じ水準を維持している。この傾向は、「当分は住み続けたい」と合算した、《住み続けたい》でもても変わらない。(図表1 - 2)

<図表1 - 2> 時系列比較



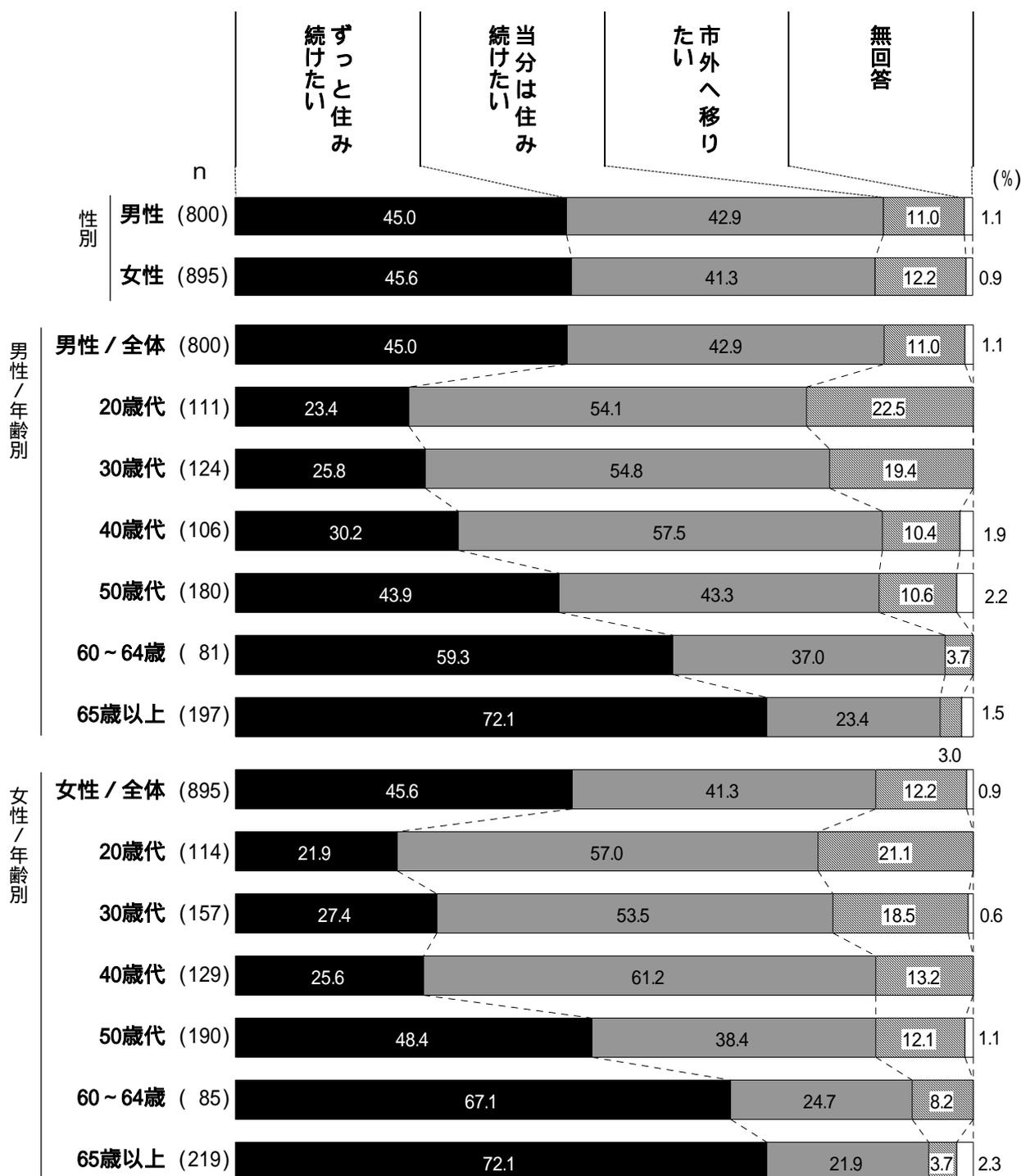
【性別】

定住意向に性別による差はみられない。

【性／年齢別】

男性では、「ずっと住みたい」は年齢が上がるほど漸増し、65歳以上で7割を超え高率である。《住みたい》としてみても、年齢が上がるほど漸増する傾向がみられ、60歳以上は9割台半ばを超え、ほぼ全員が該当する。一方、女性では、「ずっと住みたい」は50歳代で急増し、60～64歳で6割台半ばを超え、65歳以上で7割を超える。《住みたい》は年齢が上がるほど漸増して、60歳以上は9割台と高率である。逆に、「市外へ移りたい」は男女ともに20～30歳代で比較的高くなっており、2割前後となっている。(図表1 - 3)

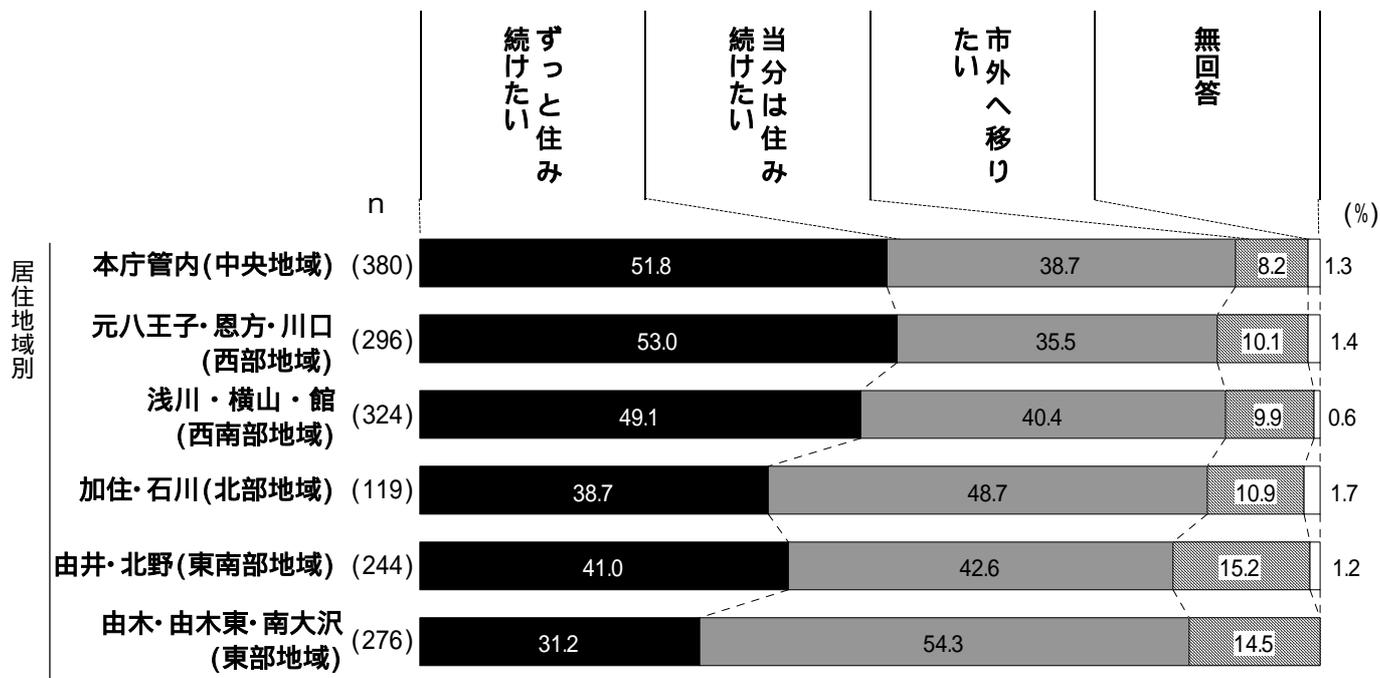
<図表1 - 3> 性／年齢別



【居住地域別】

「ずっと住みたい」は、元八王子・恩方・川口（西部地域）と本庁管内（中央地域）が半数を超え高く、これに浅川・横山・館（西南部地域）が僅差で続く。《住みたい》は由井・北野（東南部地域）と由木・由木東・南大沢（東部地域）が他の地域に比べ低くなっている。その結果、この地域は「市外へ移りたい」で高い傾向にある。（図表 1 - 4）

< 図表 1 - 4 > 居住地域別



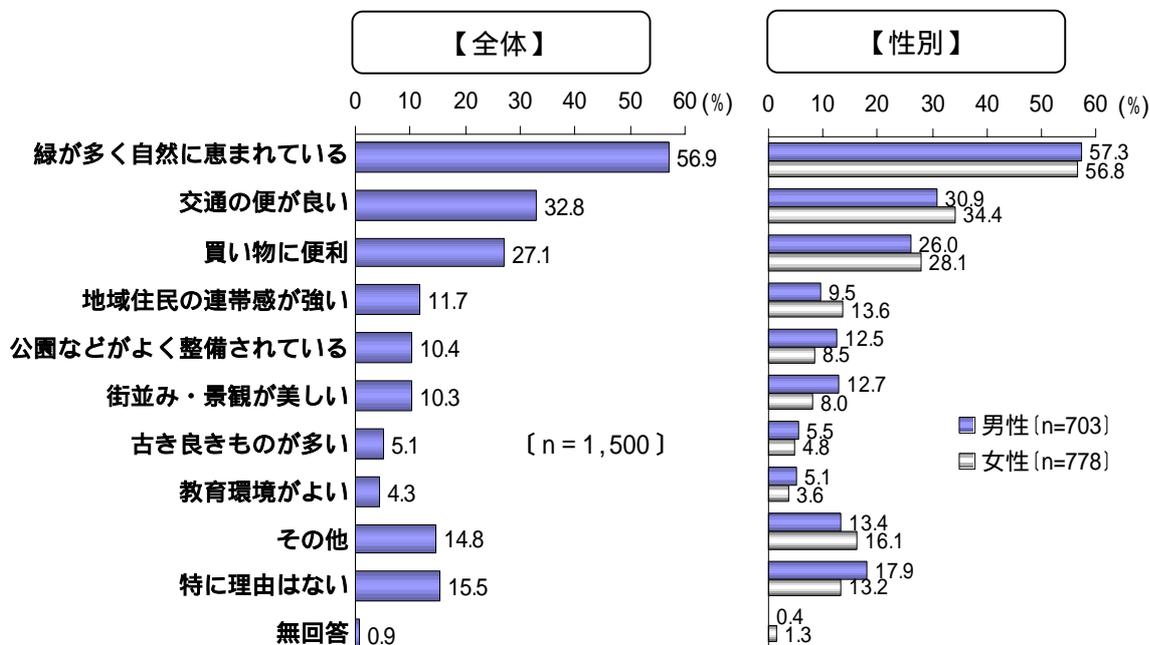
1 - 2 住み続けたい理由

「緑が多く自然に恵まれている」が半数を超え突出

(問1で、「1 ずっと住み続けたい」か「2 当分は住み続けたい」とお答えの方に)

問1 - 1 住み続けたい主な理由は何ですか。( は3つまで)

<図表1 - 5> 住み続けたい理由(複数回答)



住み続けたい理由としては、「緑が多く自然に恵まれている」(56.9%)が突出し半数を超えている。次いで、「交通の便が良い」(32.8%)がほぼ3人に1人、「買い物に便利」(27.1%)が約3割で目立つ。なお、「特に理由はない」(15.5%)は1割台半ばである。

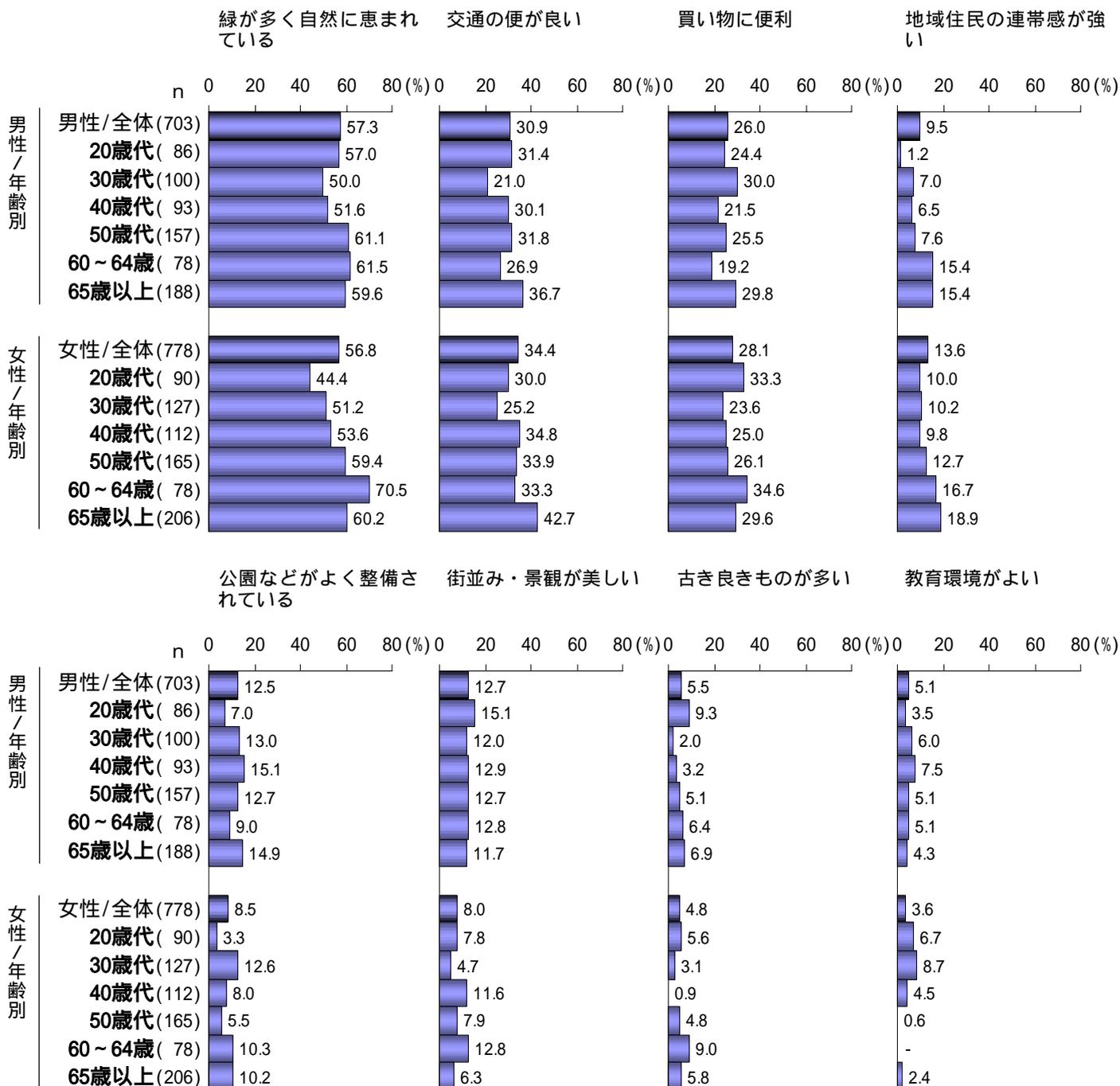
【性別】

性別で最も差が目立つのは、「街並み・景観が美しい」は男性の方が女性よりも5ポイント高いことである。また、「特に理由はない」でも、男性は5ポイント上回っている。(図表1 - 5)

【性 / 年齢別】

「緑が多く自然に恵まれている」は、女性で年齢が上がるほど漸増し、60～64歳で7割を超える。「交通の便が良い」は、男女ともに65歳以上が高くなっており、特に、女性は4割を超える。「買い物に便利」は、男性では30歳代と65歳以上が3割前後で比較的高く、女性では60～64歳と20歳代が3割台半ばに近い。また、「地域住民の連帯感が強い」は女性で年齢が上がるほど漸増する傾向がみられる。  
(図表1 - 6)

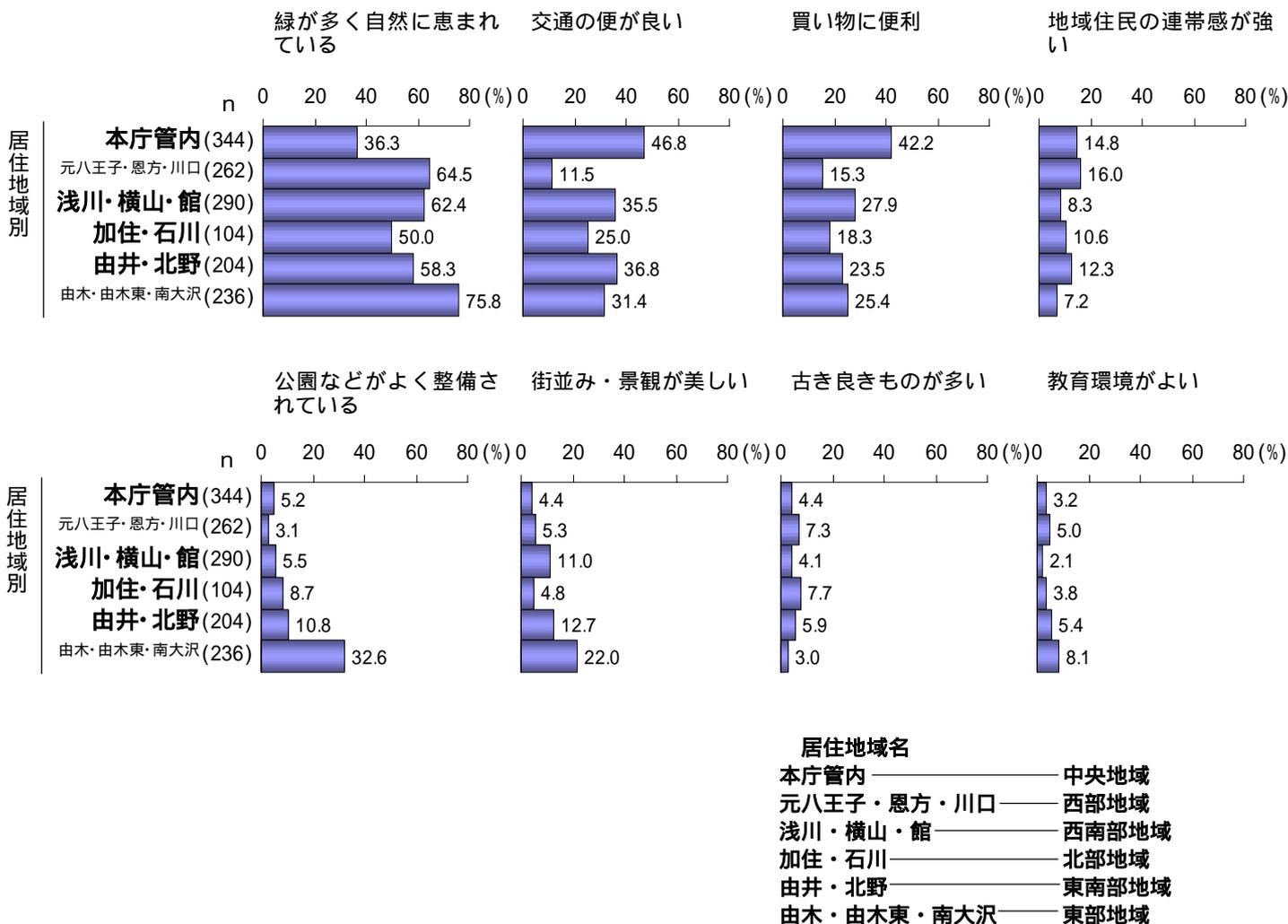
<図表1 - 6> 性 / 年齢別 (上位8項目)



【居住地域別】

「緑が多く自然に恵まれている」は由木・由木東・南大沢（東部地域）が4人に3人で最も高くなっている。「交通の便が良い」と「買い物に便利」は、本庁管内（中央地域）が最も高く4割台で、この地域と元八王子・恩方・川口（西部地域）は、「地域住民の連帯感が強い」で1割台半ば前後である。また、「公園などがよく整備されている」と「街並み・景観が美しい」は、由木・由木東・南大沢（東部地域）が最も高く、特に、「公園などがよく整備されている」はほぼ3人に1人である。（図表1 - 7）

<図表1 - 7> 居住地域別（上位8項目）



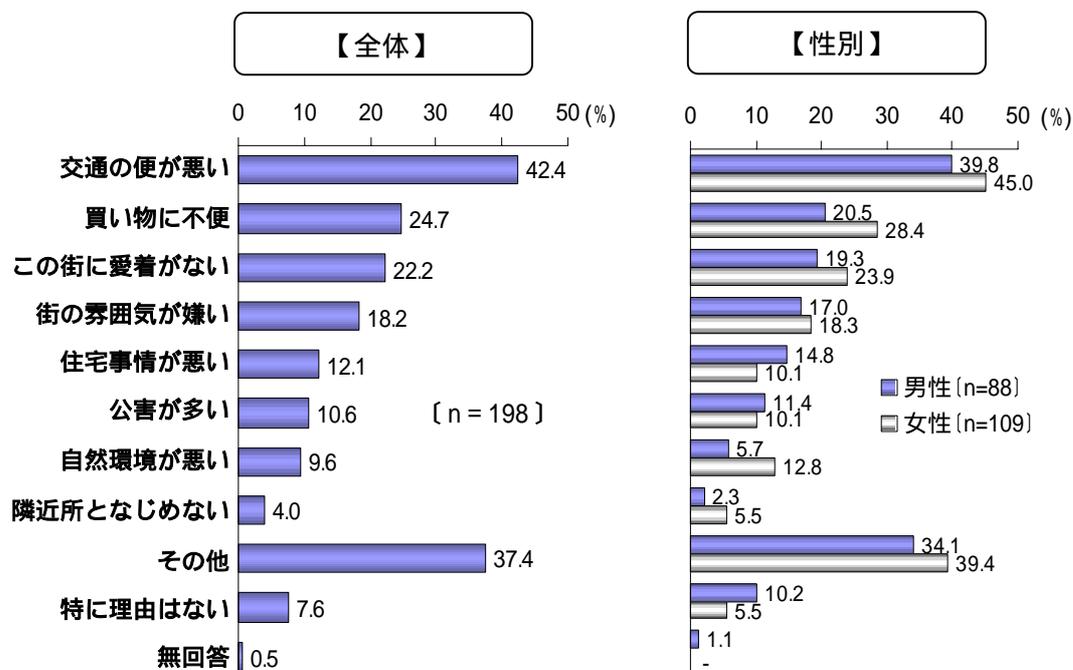
### 1 - 3 市外へ移りたい理由

#### 「交通の便が悪い」が4割強でトップ

(問1で、「3 市外へ移りたい」とお答えの方に)

問1 - 2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。( は3つまで)

<図表1 - 8> 市外へ移りたい理由(複数回答)



市外へ移りたい理由としては、「交通の便が悪い」(42.4%)が4割強で最も高くなっている。これに続くのは、「買い物に不便」(24.7%)がほぼ4人に1人、「この街に愛着がない」(22.2%)と「街の雰囲気が嫌い」(18.2%)で2割前後である。

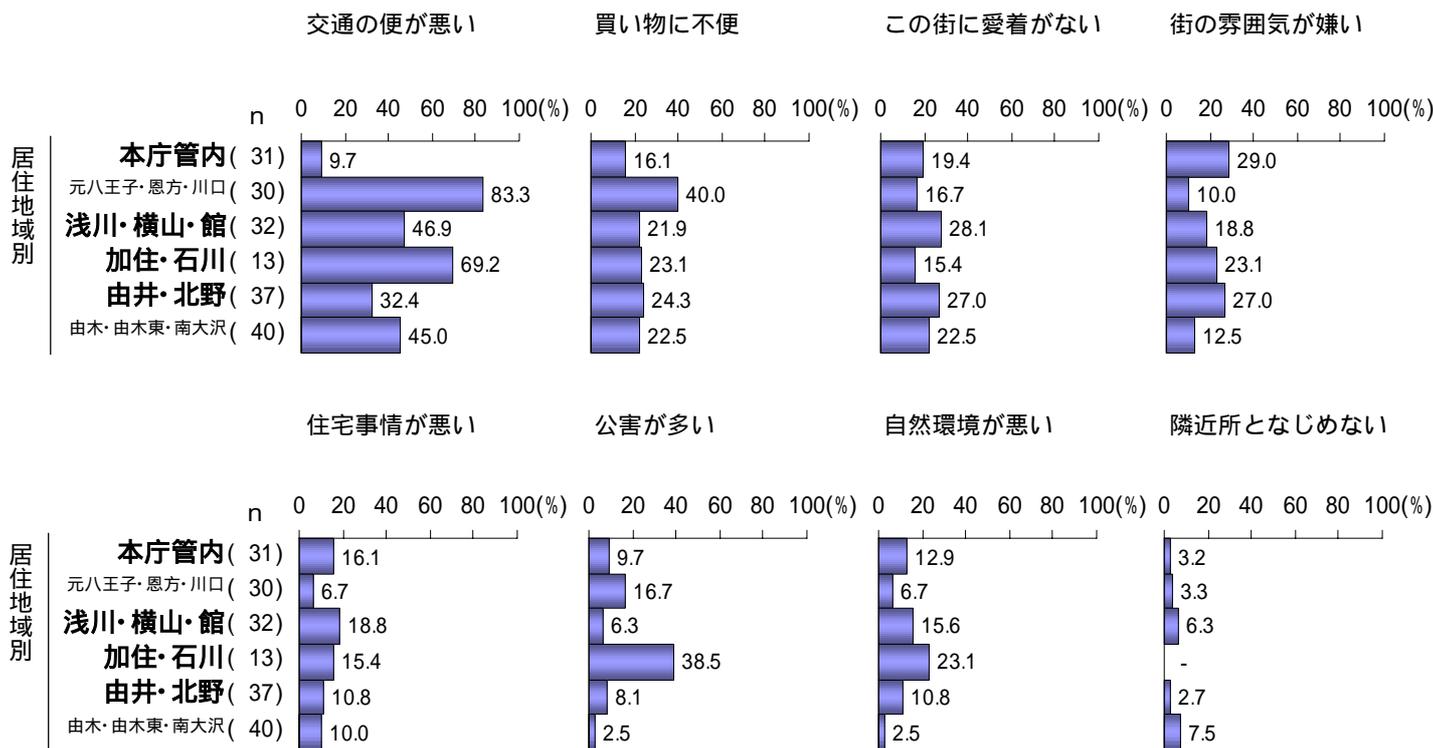
#### 【性別】

女性の方が男性よりも高い項目が多く、差が大きいものを列挙すると、「買い物に不便」の8ポイント、「自然環境が悪い」の7ポイント、「交通の便が悪い」と「この街に愛着がない」の5ポイント差などがある。逆に、男性は、「住宅事情が悪い」で5ポイント上回る。また、「特に理由はない」でも男性は5ポイント高くなっている。(図表1 - 8)

【居住地域別】

「交通の便が悪い」は、元八王子・恩方・川口（西部地域）が最も高く8割台半ばに近い。この地域は、「買い物に不便」でも最も高く、4割となっている。「この街に愛着がない」は浅川・横山・館（西南部地域）と由井・北野（東南部地域）が、「街の雰囲気嫌い」は本庁管内（中央地域）と由井・北野（東南部地域）が約3割である。（図表1 - 9）

<図表1 - 9> 居住地域別（上位8項目）



加住・石川はnが少ないため参考までに掲載することとし、文中では触れていない。

- 居住地域名
- 本庁管内 ————— 中央地域
  - 元八王子・恩方・川口 ——— 西部地域
  - 浅川・横山・館 ————— 西南部地域
  - 加住・石川 ————— 北部地域
  - 由井・北野 ————— 東南部地域
  - 由木・由木東・南大沢 ——— 東部地域

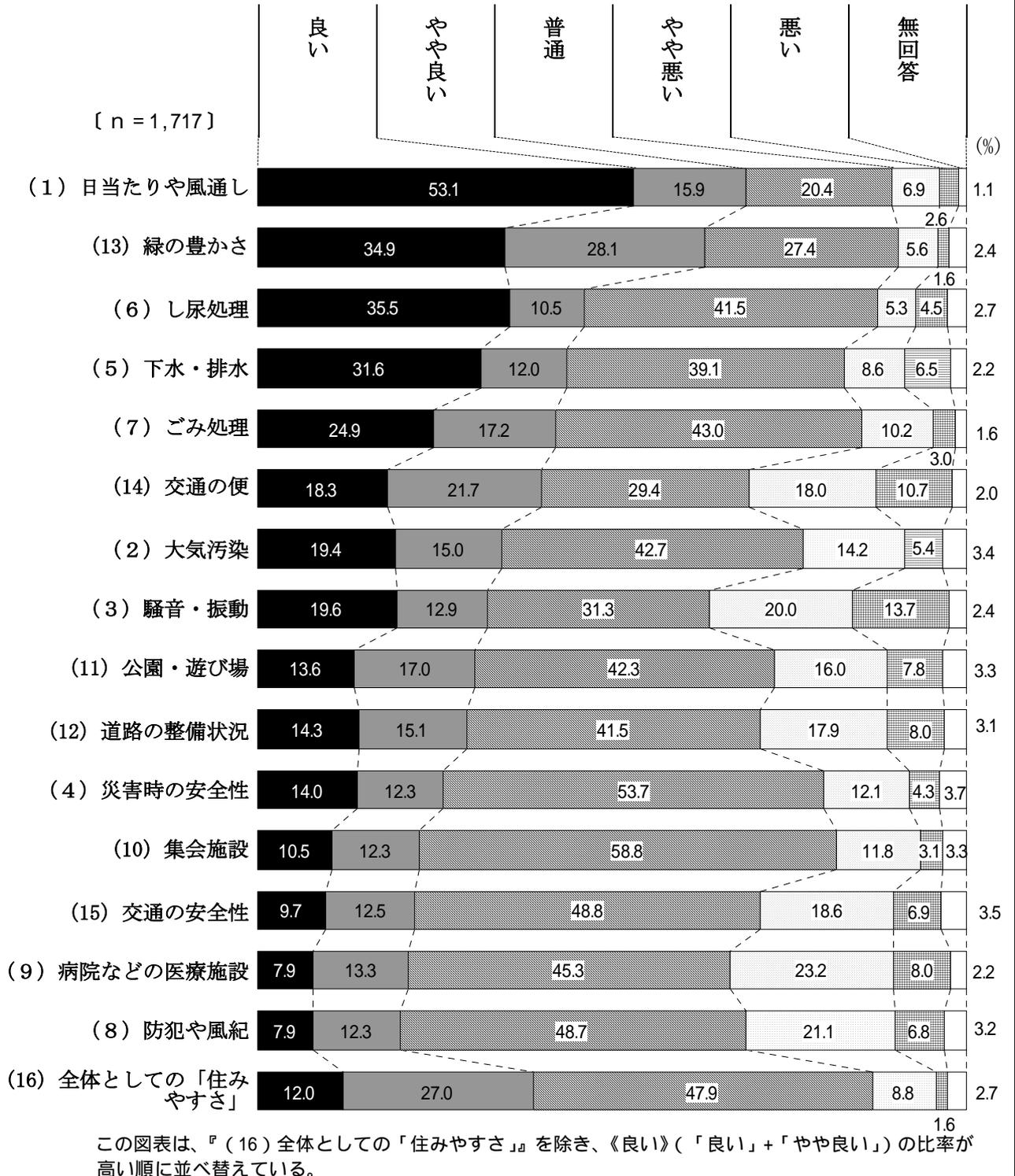
## 2 生活環境

### 2-1 生活環境の評価

“日当たりや風通し”と“緑の豊かさ”が高評価を受けている上位2項目

問2 あなたは、周囲の生活環境について日頃どのように感じていますか。(1)～(16)の各項目それぞれについてお答えください。(〇はそれぞれ1つつ)

<図表2-1>生活環境の評価



生活環境を15の項目に分け、それぞれの評価を聞いた。

「良い」と「やや良い」を合算して《良い》、「やや悪い」と「悪い」を合算して《悪い》と分類し、それぞれの上位5項目を列挙すると次のようになる。

◎ 《良い》

---

①日当たりや風通し	69.0%
②緑の豊かさ	63.0
③し尿処理	46.0
④下水・排水	43.6
⑤ごみ処理	42.1

× 《悪い》

---

①騒音・振動	33.7%
②病院などの医療施設	31.2
③交通の便	28.7
④防犯や風紀	27.9
⑤道路の整備状況	25.9

なお、“全体としての「住みやすさ」”は、《良い》(39.0%)が4割弱、《悪い》(10.4%)が1割強と、《良い》の方が高くなっている。(図表2-1)

～加重平均値(満足度)～

生活環境を比率でみるのとは別に、比較をより明確にするために、加重平均値による数量化を試みた。これは、下記の計算式にあるように、評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する方法である。

$$\begin{aligned} & \text{「良い」の回答者数} \times 5 \text{点} \\ & + \text{「やや良い」の回答者数} \times 4 \text{点} \\ & + \text{「普通」の回答者数} \times 3 \text{点} \\ & + \text{「やや悪い」の回答者数} \times 2 \text{点} \\ & + \text{「悪い」の回答者数} \times 1 \text{点} \\ \text{評価点} & = \frac{\hspace{10em}}{\text{回答者数}} \end{aligned}$$

この算出方法では、評価点は5.00点～1.00点の間に分布し、中間点の3.00点を境として、5.00点に近くなるほど満足度は高く、逆に、1.00点に近くなるほど満足度は低い。

これによる評価点の高いものと、低いものの上位5項目は次のようになっている。(図表2-2)

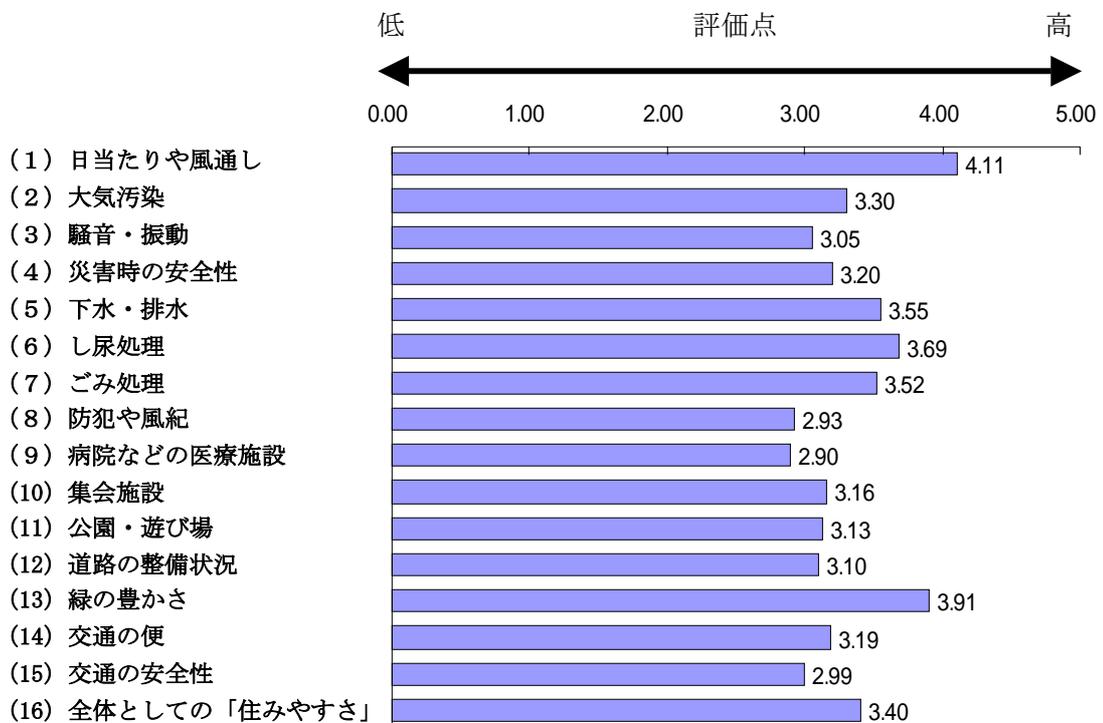
◎高いもの

- ①日当たりや風通し…………… 4.11点
- ②緑の豊かさ…………… 3.91
- ③し尿処理…………… 3.69
- ④下水・排水…………… 3.55
- ⑤ごみ処理…………… 3.52

▲低いもの

- ①病院などの医療施設…………… 2.90点
- ②防犯や風紀…………… 2.93
- ③交通の安全性…………… 2.99
- ④騒音・振動…………… 3.05
- ⑤道路の整備状況…………… 3.10

<図表2-2>生活環境の評価点



<図表 2 - 3> 居住地域別評価点

(点)

	評価点						
	全体	本庁管内 (中央地域)	元八王子・恩方・川口 (西部地域)	浅川・横山・館 (西南部地域)	加住・石川 (北部地域)	由井・北野 (東南部地域)	由木・由木東・南大沢 (東部地域)
(1) 日当たりや風通し	4.11	3.85	4.27	4.04	4.20	4.17	4.34
(2) 大気汚染	3.30	2.90	3.49	3.26	2.95	3.42	3.73
(3) 騒音・振動	3.05	2.80	3.38	3.14	2.09	3.26	3.17
(4) 災害時の安全性	3.20	3.11	3.20	3.23	3.07	3.11	3.46
(5) 下水・排水	3.55	3.57	3.04	3.46	3.45	3.85	3.96
(6) し尿処理	3.69	3.70	3.22	3.65	3.72	3.95	4.02
(7) ごみ処理	3.52	3.52	3.43	3.56	3.32	3.52	3.57
(8) 防犯や風紀	2.93	2.83	3.02	3.01	2.71	2.84	3.04
(9) 病院などの医療施設	2.90	3.16	2.68	3.03	2.98	2.73	2.77
(10) 集会施設	3.16	3.15	3.15	3.21	3.08	3.00	3.30
(11) 公園・遊び場	3.13	2.85	2.94	3.05	2.99	3.22	3.77
(12) 道路の整備状況	3.10	2.91	2.63	3.16	2.94	3.07	3.88
(13) 緑の豊かさ	3.91	3.32	4.12	4.02	3.75	3.95	4.40
(14) 交通の便	3.19	3.68	2.40	3.35	2.83	3.22	3.33
(15) 交通の安全性	2.99	2.93	2.70	3.08	2.64	3.00	3.43
(16) 全体としての「住みやすさ」	3.40	3.33	3.21	3.49	3.14	3.41	3.68

は、項目内での最高値をあらわす。  
 は、項目内での最低値をあらわす。

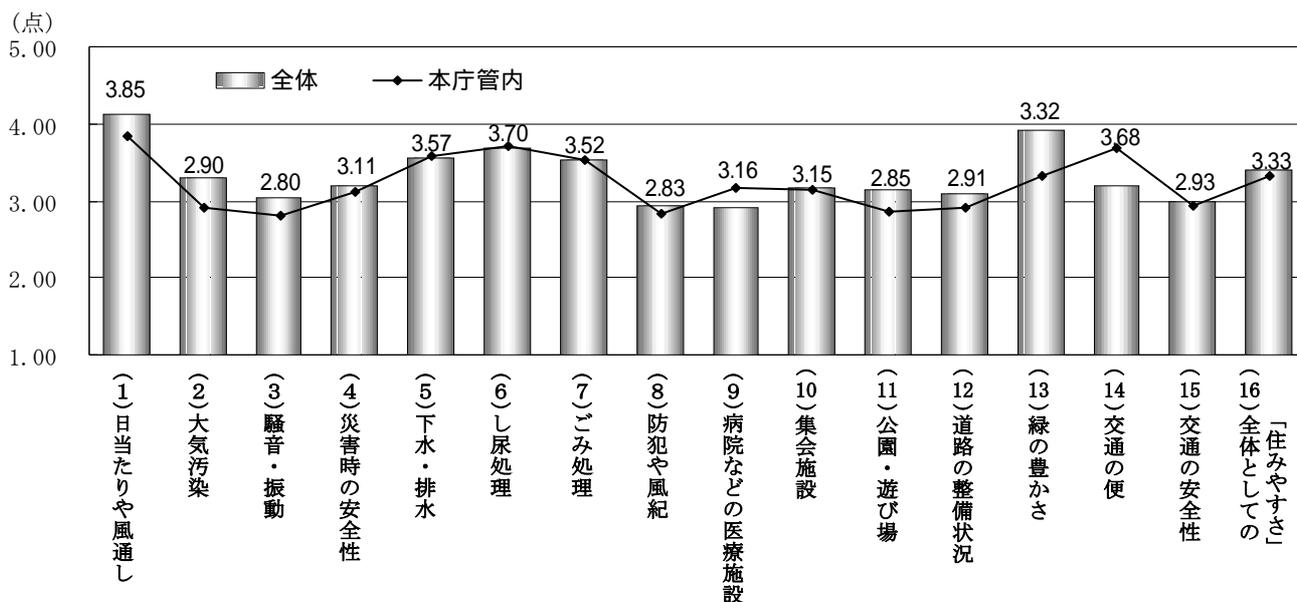
次に、16項目の評価の加重平均値を居住地域ごとに、市全体と対比させてグラフを表示する。

## 市全体と居住地域別の満足度評価比較（加重平均値）

### <本庁管内（中央地域）>

市全体との差をみると、「交通の便」が市全体を比較的大きく上回り、0.49点差となっている。逆に、16項目中11項目が市全体を下回り、その差が大きいのは「緑の豊かさ」の0.59点、「大気汚染」の0.40点差などである。なお、「病院などの医療施設」と「交通の便」は6地域中で最も評価が高い。逆に、「日当たりや風通し」と「大気汚染」、「公園・遊び場」、「緑の豊かさ」は、6地域で最も評価が低い。（図表2-4）

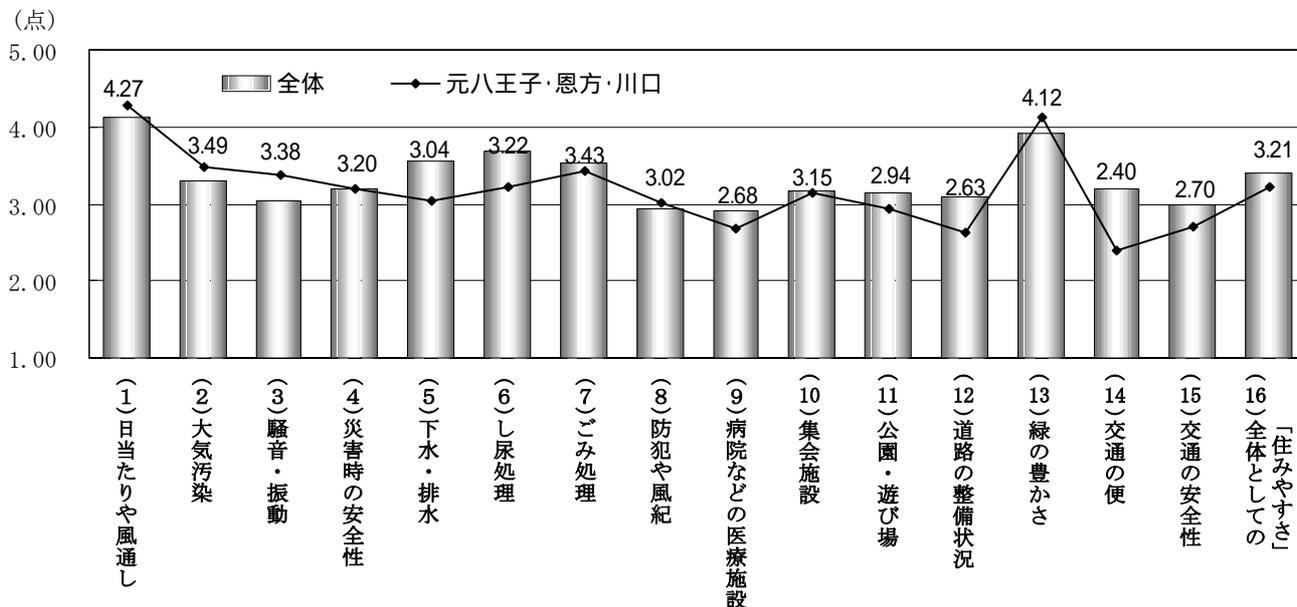
<図表2-4>本庁管内（中央地域）



### <元八王子・恩方・川口（西部地域）>

市全体との差をみると、最も大きく市全体を上回るのは「騒音・振動」で0.33点差がある。逆に、市全体を下回るものには、「交通の便」の0.79点、「し尿処理」と「道路の整備状況」の0.47点、「下水・排水」の0.51点差などがある。なお、「騒音・振動」は6地域中で最も評価が高く、「下水・排水」と「し尿処理」、「病院などの医療施設」、「道路の整備状況」、「交通の便」は6地域中で最も評価が低い。（図表2-5）

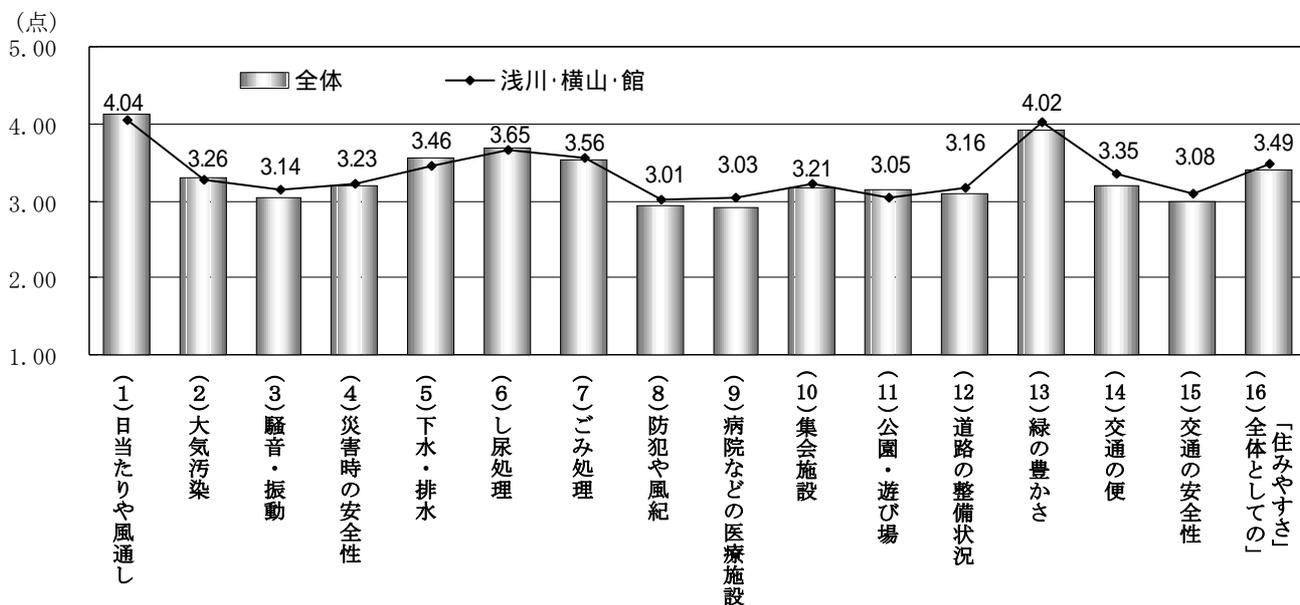
<図表2-5>元八王子・恩方・川口（西部地域）



< 浅川・横山・館（西南部地域） >

この地域の傾向としては、市全体といずれの項目も大きく違いがないことがあげられる。（図表 2 - 6）

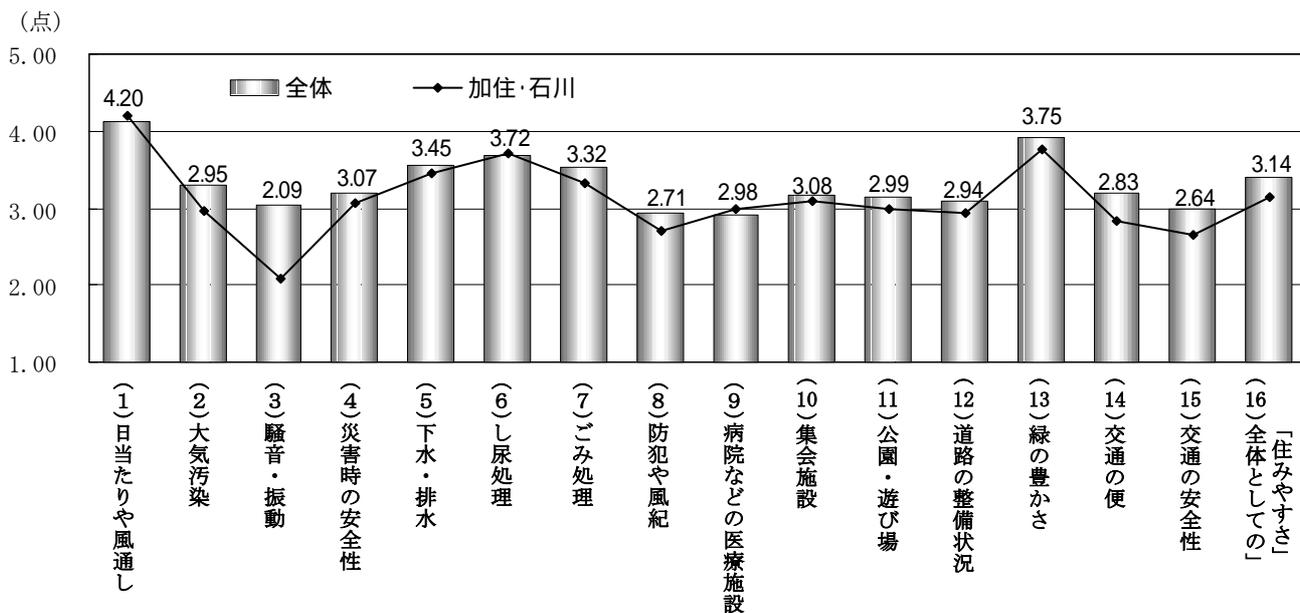
< 図表 2 - 6 > 浅川・横山・館（西南部地域）



< 加住・石川（北部地域） >

市全体を大きく上回る項目はみられない。逆に、16項目中13項目が下回り、「騒音・振動」の0.96点差、「交通の便」の0.36点差、「大気汚染」と「交通の安全性」の0.35点差などがある。この地域は、「騒音・振動」、「災害時の安全性」、「ごみ処理」、「防犯や風紀」、「交通の安全性」、そして、全体としての「住みやすさ」が、6地域中最も評価が低くなっている。（図表 2 - 7）

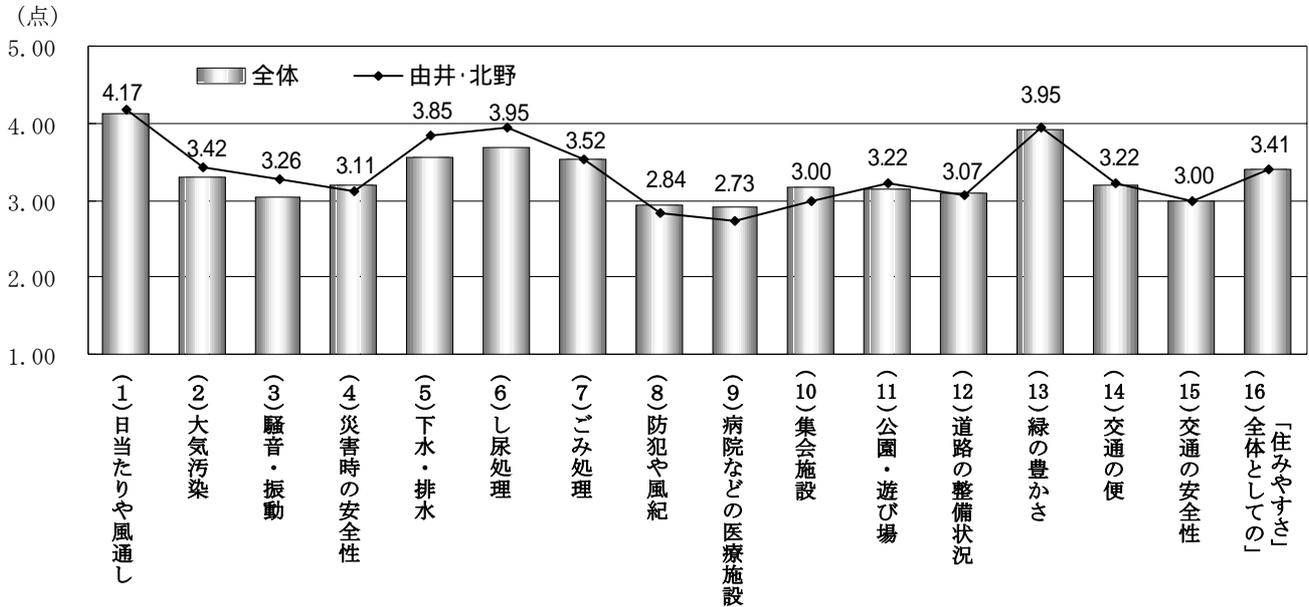
< 図表 2 - 7 > 加住・石川（北部地域）



< 由井・北野（東南部地域） >

16項目中11項目で市全体を上回り、「下水・排水」で0.30点、「し尿処理」で0.26点差などがある。逆に、市全体を下回る項目が5項目があるが、大きな差はない。なお、「集会施設」は6地域中で最も評価が低い。（図表2-8）

< 図表2-8 > 由井・北野（東南部地域）



< 由木・由木東・南大沢（東部地域） >

16項目中15項目が市全体を上回っており、6地域中で最も評価が高い地域と考えられる。市全体を大きく上回る項目には、「道路の整備状況」の0.78点、「公園・遊び場」の0.64点、「緑の豊かさ」の0.49点、「交通の安全性」の0.44点、「大気汚染」の0.43点、「下水・排水」の0.41点差などがある。なお、6地域中で16項目中13項目が、最も評価が高い。（図表2-9）

< 図表2-9 > 由木・由木東・南大沢（東部地域）

